

夏号
第326号

一粒の麦

ひとつぶのむぎ



社会福祉法人工デンの園

2022年7月16日

夏が來た!



聖書のことば

一粒の麦は、地に落ちて死ななければ、一粒のままです。
しかし、死ぬなら、豊かな実を結びます。 (聖書 ヨハネの福音書12章24節)

～いい言葉を口にして～

エデンホーム三名 リーダー 林 裕一

皆さんは「言靈」を信じますか？言靈とは、発した言葉が、現実の世界に何らかの影響を及ぼすというものです。言い換えると、いい言葉を発すれば、いい事が起き、悪い言葉を発すれば、悪しきことが起きるというものです。全国10～60代の男女1,798名に調査（SIRABEEシラベー調査）したところ、言靈を信じている人の割合は32.5%だったそうで、割合は低いものの信じる人は存在しているようです。

言靈が気になったのは、エデンホーム三名（共同生活援助事業）の権利擁護研修でのある職員の卵の実験の紹介でした。その実験内容は、生卵を2つ用意し、それをタッパーに入れ、ひとつの卵にはプラス言葉（いい言葉）「ありがとう」「大好き」「嬉しい」など話しかけます。もう一つの卵にはマイナス言葉（悪い言葉）を浴びせます。「めんどくさい」「うるさい」「うとうしい」等。これを1日1～2回おこない、24時間変化を観察します。果たして実験結果は、マイナス言葉の卵は3日目に黄身がパンツ破裂、その後、悪臭を放ち黒カビが生えた。一方、プラス言葉の卵は、緑色のカビは生えたものの、なぜか食欲をそぞる香りで、ご飯一杯食べれそうだったとのこと。驚きの結果と共に言靈の力の実例も少し。タマゴボーグの全国シェア60%を誇る愛知県の竹田製菓では、製造過程でCDに録音された園児の「ありがとう」を100万回も聴かせるそうです。そうすることで、口だけの滑らかな美味しいタマゴボーグができあがるのだとか・・・。次の実例は、元プロ野球選手の中畠清さん。プロ入り後3年間はまったく出番なしの状態だったのですが「絶好調!!」をログセにした途端にバッティングが一変、本当に絶好調

になり不動のレギュラーへ。最後にもう一つ、「ありがとう、ありがとう」と自分の身体に感謝して、朝晩、自分が元気になった姿をイメージすることを実践したら、医者から「あきらめてください」と言われていた癌が小さくなったそうです。

私の身近なところでも、生活介護事業所ふれあいでは、毎年、お花を植えています。春先からゴールデンウイークまでの期間は、パンジー・ビオラの花々に彩られます。ある日、法人の一人の理事が「どうして、ふれあいの花はきれいで元気なんですか？」と職員に聞いてこられました。花の時期は毎朝「おはよう」「今日もきれいだね」「ありがとう」と話しかけながら、花がらを摘んでいます。「これって、まさに言靈」と感じました。

常日頃からいい言葉を使う、人の悪口、陰口を言わない、ポジティブな言葉、感謝の言葉を忘れない。ハリウッド史上最も愛された女優オードリー・ヘップバーンはこう言っています。「魅力的な唇であるためには、美しい言葉を使いなさい」と。

言葉を発するだけで全ての物事がうまくいく、そんな簡単な事ではないかもしれません。自分の中で、その言葉をしっかりと信じてあげることが大事ではないでしょうか。いい言葉をログセにして、皆さんの人生が良い方向へ導かれますように。

引用：しあわせ心理学 パンダの温度 心理カウンセラー・ラッキー公式サイト

(それぞれの事業所からのご挨拶)

エデンの園 第1福祉課

● エデンの園

野菜作り

4月からエリアの移動等もあり、利用者にとって新しい場所での生活が始まりました。

ゆり・コスモスエリアでは、野菜の栽培（なすび・ピーマン・トウモロコシ）を始めました。職員と一緒に畑へ行き、種まきや草抜き、水やりをしていただきました。なすび・ピーマンはプランターで栽培し立派に育っています。利用者も野菜が育つのを楽しみにされています。早く収穫して一緒に調理をしたいと思います。

障がい者福祉施設エデンの園 生活支援員 宮 永 康 平

大きくなあれ！



野菜作り頑張っています★

● エデンの園 ふれあい

ふれあいカフェ♪

日差しが強さを増し、緑の青もより一層濃さを増してきた5月末に、「ふれあいカフェ」を実施しました。今回は、事前に利用者の皆さまから希望をお聞きした上で、「らいふのぱん」のデザートを提供しました。様々な種類のロールケーキやシフォンケーキ、プリンがあり、写真を見て選ぶ時からわくわくされている様子が見られました。カフェ当日は、「初めて食べた！」「これ、すごく美味しい！」と、満面の笑みで職員に美味しさを伝えてくれる利用者さんの姿が、とても印象的でした。今後も美味しいものを、楽しく食べて、幸せを感じられる時間を探していけばと思います。

エデンの園 サービス管理責任者 本 嶋 恵理夏



プリンといっしょに！はいチーズ！

● エデンホーム三名

今度の出前は何にしよう♪

エデンホーム三名では、月に1回、自治会を行っています。内容は、前月の振り返りや予定。余暇のドライブ先の希望、食事のメニュー等です。その中でも、利用者の声が一番大きくなるのは、出前のメニューを決める時です。「味噌ラーメンとおにぎり」とお決まりのメニューから、「この前は、丼ものだったので、今度はラーメンにしようかな」「〇〇が美味しいだったので、今度は〇〇」とメニューを決める時は弾けるような笑顔です。私たちの日常においては、些細な事かもしれません。しかし、利用者の皆さんにとっては、とても大切な時間であると感じています。これからも利用者の皆さんの大切な時間を守っていきたいです。

エデンホーム三名 リーダー 林 裕一



自治会の様子

エデンの園 第2福祉課

●就労継続支援B型事業所つむぎ

つむぎサテライト事業所

令和4年1月4日 開所

お仕事は、有料老人ホーム等の清掃作業を行ってます。

皆さん一生懸命作業に取り組んでおられます。

今年、利用開始された新しい仲間を紹介します。

1月 入所 石川 和伸 様 鶴田ひろと 様

4月 入所 黒木 風花 様 田代 由香 様

6月 入所 竹本 祥子 様

以上、5名です。よろしくお願い致します。



つむぎサテライトへ来てね♪



皆で写真撮影★

●放課後等デイサービス 麦わらぼうし



元気が一番!!



遊んでいるようです♪

暑さに負けず!!

梅雨も明け、本格的に暑さが増してくる季節となりました。

例年に比べ、梅雨明けが早く、公園で思い切り遊べる日が多くなりました。

連日、暑い日が続くようになりましたが、水分補給をして子ども達は暑さに負けずにいつも元気に公園を走り回っています！

これから夏休みという子ども達には1年に1回の大イベントが控えています。コロナ感染症の影響で活動や行事等に一部変更は生じるかもしれませんが笑顔が溢れ、思い出に残るような夏休みにしていきます！

麦わらぼうし 児童指導員 星崎悠成

●エデンホーム森永(青い鳥・ほのか)

各ホームで行事を行いました♪

今も尚コロナの状況で、思うような生活を過ごせていない状態ですが、ホームの休日を利用し少しでも気分転換に繋がる様に、ホーム内で工夫して行事の実施を行いました。日々の自治会による利用者の「お肉が食べたい」等の声を汲取って、小さな形でも行いたいという気持ちで、職員も計画を練って実施しました。思うような大きな形での実施ではないですが、利用者様の一人ひとりの喜ぶ表情や「美味しい」等の声が聴けたことはとても良い機会だったと思います。これ以外にも日々要望や不満であったりと、思うように過ごせない環境で解決すべき課題は多い状況ですが、一つひとつ解決策を見出しながら、より良いホームを今後も作っていきたいと思います。

エデンホーム森永 世話人兼生活支援員 保利

翼



BBQをしたよ！



かんぱーい★

社会福祉法人工デンの園 令和3年度決算報告書(法人全体)

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

資産・負債の内訳	金額
I. 資産の部	
1. 流動資産	631,799,664
2. 固定資産	702,189,177
資産合計	1,333,988,841
II. 負債の部	
1. 流動資産	36,956,333
2. 固定資産	21,157,326
負債合計	58,113,659
差引純資産	1,275,875,182

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

負債の部	負債の部
流動資産	631,799,664
	流動負債
	36,956,333
	固定負債
	21,157,326
	負債の部合計
	58,113,659
固定資産	702,189,177
	純資産の部
	基本金
	305,299,756
	国庫補助金等特別積立金
	151,421,923
	その他の積立金
	107,681,521
	次期繰越活動増減差額
	711,471,982
	純資産の部合計
	1,275,875,182
資産の部合計	1,333,988,841
	負債及び純資産の部合計
	1,333,988,841

資金収支計算書

(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日 (単位:円)

事業活動による収支	収入	640,155,635
	支出	557,369,401
	収支差額	82,786,234
施設整備等による収支	収入	390,730
	支出	19,254,391
	収支差額	△18,863,661
その他の活動による収支	収入	3,807,143
	支出	3,398,726
	収支差額	408,417
当期資金収支差額		64,330,990
前期末支払資金残高		551,263,341
当期末支払資金残高		615,594,331

事業活動収支計算書

(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日 (単位:円)

サービス活動増減の部	収益	640,774,301
	費用	593,493,967
	サービス活動増減差額	47,280,334
サービス活動外増減の部	収益	1,366,882
	費用	360,814
	サービス活動外増減差額	1,006,068
特別増減の部	収益	390,729
	費用	2,352
	特別増減差額	388,377
当期活動増減差額		48,674,779
特別増減の部	前期末繰越活動増減差額	662,797,203
	当期末繰越活動増減差額	711,471,982
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	0
	次期繰越活動増減差額	711,471,982

新任職員紹介



鈴木 優香



河原 香理



江藤 秀一



佐藤 裕美



池田 愛美



中原 真



押川 加奈



長友慶太郎



辻脇 茂幸



白岩 亮子



比志島由佳



濱砂 俊裕



矢野 稔子



久保浦美幸

相談支援の窓から～その17～

相談支援専門員 那須佑輔

ツバメの巣作りに思いを重ねて…

私事ではありますが、今年の5月でエデンの園相談支援事業所勤務2年目に突入しました。この1年、いろいろなことを学ばせていただくことができ、大変感謝しております。

さて、ちょうど1年前の話になりますが、相談支援事業所の玄関前ではツバメたちが毎日、巣作りに励んでいました。職員が出入りする真上だったので、こちらも渋々、巣を取り壊していました。ツバメは負けじと同じ場所に巣を作つて、人間がそれを壊し…が幾度となく繰り返され、最終的にビニールで壁を覆つたり、手作りの蛇を飾るなどの対策までして、ようやくあきらめました。

さて、今年はというと…

やはり同じ場所に巣を作ろうとするツバメたち。人間とツバメ、2年目の戦いがここに始まりました!!今年は見栄えも重視し、鳥よけ用の装飾品のみで応戦。何が来てもへっちゃらで、同じ場所に巣を作るツバメたち。昨年同様、作られては壊し…。

何度も壊されても、同じ場所に作ろうとするツバメたちを毎日見ていると、「きっと、ここじゃなきゃダメなんだろな…」という気持ちが私にも芽生えてきました。

我々、相談支援専門員は、ご利用者の様々な相談に応じ、その人が「望む場所」で「望む生活」を送るために必要な支援や情報提供を行っています。そういうご利用者様と、そのご家族にとって「エデンの園相談支援事業所に相談したい。こじゃないとダメなんだ」と思っていただけるような事業所でありたいと思います。



土曜学校メッセージ

金垣基牧師（宮崎めぐみ教会）、印慶子牧師（宮崎柳丸キリスト教会）
荒平大輔（宮崎北聖書キリスト教会）、山口英希牧師（宮崎清水協会）

Facebook・HPのご案内

社会福祉法人エデンの園では、季刊誌『一粒の麦』だけでなく、FacebookやHPも開設しております。利用者さんの日常やイベントなどが随時配信されていますので、ぜひご覧ください。



寄贈品・寄附金・ボランティアありがとうございます。(4月～6月)

宮王丸郵便局様、株式会社あすか 代表 佐土瀬高志様、坂本とも子様、中村設備 岩切様、宇留島光輝様、コスモ設計様、松浦バラ園様、廣瀬政美様、佐藤カズコ様、重水信廣様、湊玲子様、飯干誠夫様、上野聖子様、坂本匡久様

編集後記

夏至を過ぎ、例年より早く梅雨明けしましたが、いかがお過ごしでしょうか。今年度を迎え、早くも3ヶ月が過ぎようとしています。未だ落ち着く事なく続いているコロナの状況ですが、終わりは見えず今後も増えていく事が予測されます。特に夏を迎えるにあたり、県外からの帰省等を始め、学生の夏休みによる大型休暇など、今後も油断できない状態は続きます。法人として、これからも感染防止対策の徹底を行い、感染者が出ない様な状態を今後とも引き続き目指していきたいと思います。今後とも宜しくお願いします。

エデンホーム森永 保利 翼